

2022.11.1

# 木更津市立請西小学校

5年生103名が福祉体験学習を行ないました。

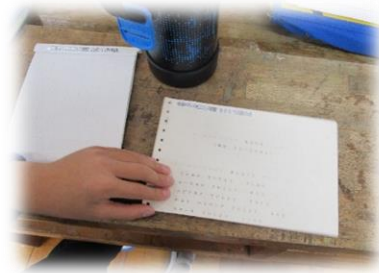


車いすに乗る体験では、声掛けされず急に押されて驚いたり、坂道では怖いとの声も聞かれました。終わった後に、「声掛けが必要」「ゆっくり押す」「車いすに乗る人の気持ちを考えて操作する」などの感想がありました。



介助役の子どもたちは、高齢者に寄り添い歩行介助をしていました。ボランティアさんからは、自分の生活やからだの変化を聞き、より高齢者の生活を想像することができました。

視覚障がいの方が使用した、出前の点字メニュー表や点字カレンダーを実際に触れ、点字を打ってみたいという子どもたちが多くいました。



体験後に「心のバリア」についても勉強したそうです。心の中にある見えないバリアをなくし、人を思いやる気持ちを大切にして、みんなで「心のバリアフリー」を広めていきましょう。

請西・真舟地区民生委員、主任児童委員、福祉教育ボランティアのみなさんが安全見守りと指導をしてくださいました。ありがとうございました。

木更津市社会福祉協議会ボランティアセンター